

# 誰も教えてくれなかった診断学

「診断推論」という言葉は今や臨床医の共通言語になりました。  
その基本的な考え方は「鑑別診断の想起」「見逃してはいけない疾患」などのフレーズとともに医療の現場にも浸透しています。  
そこで今回は、もう一步アドバンスなセミナーを企画しました。  
科学的に正しい診断名をつけることにこだわるのではなく、「目の前の患者のアウトカムをよくするにはどうしたらよいか？」という視点から診断を考えられるようになることを目標とします。アウトカムがよくなるとは、①Death(死亡) ②Disease(Illness)(疾病(病気)) ③Discomfort(不快) ④Disability(機能障害) ⑤Dissatisfaction(不満足)の『嫌な5D』が減ることを意味します。  
これらを診断と結びつけるためにどう考えるのか勉強しましょう。

## 福島診断推論セミナー アドバンス編(白河FACE)

日時 2018年 **2**月 **24**日(土) [受付13:00~]

場所  
白河厚生  
総合病院

対象  
医学部生  
臨床研修医  
後期研修医  
[定員30名]

参加費  
懇親会費用として  
1,500円

※必要事項を裏面FAX送信票またはE-mailにご記入の上、  
2月14日(水)までにお申し込み下さい。



昨年度の様子



メイン講師  
名古屋第二赤十字病院  
野口 善令 先生

【主催】福島県臨床研修病院ネットワーク連絡会議・福島県立医科大学医療人育成・支援センター 【後援】一般社団法人福島県立医科大学光が丘協議会

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター (CMECD)

〒960-1295 福島県福島市光が丘1 Tel : 024-547-1047 / Fax : 024-547-1715

e-mail : cm-entry@fmu.ac.jp / HP : <http://www.fmu.ac.jp/home/cmeccd/index.html>



# 福島診断推論セミナー アドバンス編(白河FACE) 誰も教えてくれなかった診断学

**日時** 2018年2月24日(土) (受付 13:00)

**場所** 白河厚生総合病院 (福島県白河市豊地上弥次郎2-1)

## 参加申込先

### FAX

024-547-1715

下部のお申し込み票に必要事項をご記入の上、上記FAX番号まで送信してください。

### E-mail

cm-entry@fmu.ac.jp

下部お申し込み票に記載されている必要事項をメールにて上記アドレスまたは右QRコードにて送信してください。



**お申し込み票** FAXもしくはE-mailで 2月14日(水)までにお申し込みください。

氏名 (フリガナ)	性別 男 ・ 女
所属	
卒業年次	年度卒業 または 年生
住所・電話番号	〒 TEL
メールアドレス	
このセミナー (FACE)に参加したことがありますか?	ある ない
参加動機	
どのようにして本企画を知りましたか? (ホームページ、チラシ ほか)	
懇親会 (どちらかに○をおつけ下さい) ※会費1,500円	参加する 参加しない

## アクセス



### 交通機関

- お車でお越しの場合
  - ・白河中央スマートIC(ETC専用)から約1分
  - ・白河ICから約10分
  - ・矢吹ICから約15分
- 電車をご利用の場合
  - ・JR白河駅よりタクシーで約5分
  - ・JR新白河駅よりタクシーで約10分